

BLの教科書



堀あきこ 守如子 編

有斐閣

目次

はじめに——なぜ、BLは重要な研究対象となっているのか i

執筆者紹介 v

本書の使い方 viii

第1部 BLの歴史と概論

第1章 少年愛・JUNE／やおい・BL ————— ●藤本由香里 2 ——それぞれの呼称の成立と展開

- 1 「少年愛」の登場…………… 3
 - 「少年愛」誕生の経緯 3
 - 「男同士」モチーフのバリエーション 5
- 2 専門誌『JUNE』の創刊…………… 7
 - 『JUNE』の創刊 7
 - 『JUNE』と初期の角川ルビー文庫 8
- 3 「やおい」の誕生——「男同士の愛」の展開…………… 9
 - 『らっぽり やおい特集号』 9
 - 「攻・受」ルールの確立 10
- 4 「BL：ボーイズラブ」というジャンルの確立…………… 12
 - 1990年代——専門誌が次々創刊 12
 - 用語の使い分けと言説の混乱をめぐって 14

第2章 少年愛と耽美の誕生 ————— ●石田美紀 18 ——1970年代の雑誌メディア

- 1 「少年愛」作品と少女マンガ革命…………… 18
 - 1970年代におけるやおい・BLの萌芽 18
 - 作者とプロデューサー 19
 - 遅れてきた少女マンガ誌 20
 - 作者と編集者の闘争 21
 - 読者の支持 21

■ より多くの読者を味方につけるために	23
2 「耽美」の形成	24
■ 『JUNE』創刊(1978年)	24
■ 編集者と作者	25
■ 少年愛から耽美へ	26
3 若者サブカルチャーと雑誌創刊	27
■ 意見表明の場としての雑誌	27
■ マンガ同人誌との人材の共有	28
■ 真面目さと遊びの共存	28
4 竹宮恵子・中島梓による読者への教育	30
■ 竹宮恵子によるマンガ指導——「ケーコタンのお絵描き教室」	30
■ 中島梓による小説指導——「小説道場」	30
5 「耽美」の広がり——『ALLAN』(1980~84年)	31

第3章 同人誌と雑誌創刊ブーム、

そして「ボーイズラブ」ジャンルへ

● 西原麻里

40

——1980年代~90年代

1 1980年代——商業誌での「少年愛」の変化と 同人誌の「やおい」「アニパロ」	40
■ 1970年代末から80年代へ——商業誌と『JUNE』『ALLAN』	40
■ コミックマーケットと「やおい」「アニパロ」	41
■ 新しい作家の登場	42
2 1980年代末から90年代前半——専門誌の登場	45
■ 専門誌の登場——プレ・ボーイズラブ	45
■ キャラクター表現の「お約束」	46
■ 「ふつう」の男性の恋愛物語	47
3 1990年代半ばから90年代末にかけて	48
——「ボーイズラブ」の形成	
■ 「ボーイズラブ」という型の形成	48
■ 過去との差別化としての「ボーイズラブ」	50
■ ボーイズラブ文化のサブジャンル——ショタ(ショタコン)	53

第4章 BLの浸透と深化、拡大と多様化 ————— ●堀あきこ・守如子 57
——2000年代～10年代

- 1 ネットの時代…………… 57
 - 紙媒体からインターネットへ 58
 - 腐女子という言葉の成立と浸透 59
 - ファン・コミュニケーションの変化 60
- 2 BL作品のタイトル数の増加と多様化…………… 61
 - BLガイドの出現とBLを整理する試み 61
 - サブジャンルから見るBLの多様性 63
- 3 クロスオーバーするBL…………… 70
 - 雑誌ジャンルの越境 70
 - メディアの越境とBL的作品の増加 71
 - BLがスティグマでなくなる時 72

第5章 BLはどのように議論されてきたのか ————— ●守如子 77
——「BL論」学説史総論

- 1 批評の時代——「少年愛」作品の出現から1990年代まで…………… 78
 - 始まりはマンガ評論 78
 - 『JUNE』からの視点 79
 - 女性学からの視点 81
 - 発展するジェンダー研究 83
- 2 学問の時代——2000年以降…………… 84
 - 作品内容の具体的な分析へ 85
 - 広がるBL研究 87
- 3 「BL論」の変化をどう読み解くか…………… 88
 - 金田淳子の「やおい論の変化」再考 88
 - 少年愛と女性嫌悪 89
 - 「BL論」の変化の背景 90
- 4 多様なBLの楽しみ…………… 91

付論 BL小説ブックガイド ————— ●「BLの教科書」編 97

第II部 さまざまなBLと研究方法

第6章 やおい同人誌を研究する ————— 106 ——物語とキャラクターの分析

● 石川優

- 1 理論と対象 106
 - 文学理論とその応用 106
 - やおいは「取扱注意」? 107
- 2 分析視点と資料調査の方法 108
 - 数量分析とパラテキスト分析 108
 - 資料の収集・調査 109
- 3 やおいの事例研究 110
 - 事 例 110
 - キャラクターと物語 111
- 4 やおいのキャラクター分析 112
 - キャラクターの「名前」の保持 112
 - キャラクターの「見た目」の保持 112
 - カップリングというコード 113
 - カップリングの形成史 114
- 5 やおいの物語分析 115
 - 二者関係をめぐる物語 115
 - 物語の舞台 116
 - キャラクターから生まれる新しい物語 117
- 6 やおいという「文化」..... 118
 - 誰もが「創作」できる世界 118
 - やおいの現在と未来 119

第7章 「BL読み」という方法 ————— 123

——BL短歌、クィア・リーディング、
二次創作短歌

● 岩川ありさ

- 1 BL短歌の登場——「五七五七七に萌えをぶっこむこと！」 124
 - 「#BL短歌」とBL短歌合同誌『共有結晶』の誕生 124
 - やおいとBL短歌のつながり 125
- 2 「BL読み」とクィア批評、クィア・リーディング 126
 - 「BL読みできる短歌」という発見 126

- 「クィア」とは何か 128
- クィア批評, クィア・リーディング 129
- 3 オルタナティヴな読みの方へ 130
- 4 二次創作短歌とアダプテーション 132
 - 二次創作短歌の展開 132
 - クィアな読みとアダプテーション 133
 - BL 短歌という新しい文化形態 134

第8章 ポルノとBL 138

● 堀あきこ

— フェミニズムによるポルノ批判から

- 1 フェミニズムとポルノ批判 138
 - 「家父長制」と公私の二分 138
 - 「正しいセクシュアリティ」とジェンダー規範 139
 - フェミニズムのポルノ批判とエロチカ 140
- 2 女性が楽しむ性的表現としてのBL 141
 - BLの表現— 権力関係 141
 - BLの表現— モノ化① カバーから 142
 - BLの表現— モノ化② 関係性の記号化から 144
- 3 BLの性暴力 145
 - BLとフェミニズムの遠近 145
 - ファンタジー, レトリックとしての性暴力 146
 - 安全な性暴力と「痛い系」 147
- 4 自分とは異なる性について想像するという事 148

第9章 やおいコミュニティにおける実践 156

● 東園子

- 1 ファン・コミュニティとしてのやおいコミュニティ 156
- 2 コミュニティ形成を促すやおい 157
 - ファンによる生産 157
 - 解釈の交換 158
 - 愛のコードを用いる理由 160
- 3 趣味縁としてのやおいコミュニティ 161
 - やおいコミュニティの特徴と意義 161
 - 趣味縁としてのやおいコミュニティ 162
 - 近代化と趣味縁 163

- 4 現在のやおいコミュニティを考えるために …………… 164
- データベース消費の広まり？
- 男同士の絆の描写が希薄な原作 164
 - 自由にカップリングしやすい原作 165
 - 男性向け作品を女性向けにアレンジした原作 166
 - データベース消費とやおいコミュニティ 167

第10章 男性アイドルとBL ————— ●西原麻里 170

—BLのまなざしで男性集団の〈絆〉の
描かれ方を読み解く

- 1 男性アイドル文化とBLの近接性 …………… 170
- BLとして見る男性アイドル文化 170
 - ジャニーズとK-POPアイドル 171
 - 2人1組の戦略——「シンメ」と「公式カップル」 173
- 2 ジャニーズとK-POPのメディア戦略 …………… 174
- ジャニーズのメディア戦略——他者が作る“素” 174
 - K-POPのメディア戦略——自分たちで作る“素” 175
- 3 男性集団の絆の表現 …………… 176
- BLにしないジャニーズ／BLに見せるK-POP
- 「わちゃわちゃ」——アイドルたちだけの親密な空間 176
 - 「ニアBL」——恋愛のタームを用いた演出 177
 - BLにしないジャニーズ 178
 - BLを装う（擬態する）K-POP 179
- 4 男性アイドル文化の〈絆〉に萌えること …………… 181
- ファンによる「やおい」／ファンフィクション 181
 - 異性愛規範／ジェンダー規範のほころびを見つける 182

第11章 BLゲームとアーカイブ ————— ●木川田朱美 188

- 1 アーカイブ困難なBL作品——ゲームをおもな対象として …………… 188
- BLゲームとは何か 189
 - マルチシナリオ・マルチエンディング 190
 - BLゲームとレーティング 191
 - BLゲームのボイス 192
 - オンラインで配信されるBLゲーム 193

2	BL ゲームとアーカイブ	195
	■ BL ゲームのモノとしての特質と研究の困難さ	195
	■ ゲーム保存とメタデータ整備の動き	196
	■ オンラインゲーム・アーカイブの困難	196
	■ それでも、BL ゲームを研究する	197
3	図書・雑誌、同人誌、音声とアーカイブ	198
	■ BL 雑誌・マンガ・小説	198
	■ BL 同人誌・同人 BL ゲーム	199
	■ BLCD・BL カセット	199
	■ ウェブサイト・SNS に掲載されるやおい・BL 作品	200
4	保存が困難な BL 作品を研究するために	201

第III部 BL とコンフリクト

第12章 社会問題化する BL ● 堀あきこ 206

——性表現と性の二重基準

1	BL 図書排除事件と2つの性差別	206
	■ BL 図書排除事件	206
	■ 何が問題とされたのか①——ジェンダー規範	207
	■ 何が問題とされたのか②——ホモフォビア	208
2	性表現と性の二重基準	209
	■ 性表現を多用する BL	210
	■ 1970年代の性表現	210
	■ 同人誌から BL へ	212
	■ 性の二重基準	212
3	性表現と非対称性	213
	■ BL 有害図書指定	213
	■ 規制の男女平等	214
	■ 擁護と看過	215
	■ 腐女子と「自重」	218

第13章 ゲイ男性はBLをどう読んできたか ● 前川直哉 221

1	「BLはゲイ差別」という批判と、女性側の応答	221
---	------------------------	-----

■ 「やおい論争」	221
■ ホモフォビアの再生産	222
■ 「表象の横奪」	224
■ 批判への真摯な応答	225
■ 真摯な応答から何を学ぶべきか	226
2 BL を愛読するゲイ男性たち	227
■ 別冊宝島『ゲイの贈り物』	227
■ ゲイ男性にとっての肯定的側面	228
■ ゲイ雑誌『Badi』のBL特集	229
3 ゲイ男性とBLのこれから	231

第14章 BLとナショナリズム ● 金孝眞 238

1 近代におけるナショナリズムの成立とジェンダー	239
■ ナショナリズムとヘテロセクシズム	239
■ ナショナリズムと男性性の問題	240
■ ナショナリズムに基づいたホモフォビアとやおい	241
2 男性向けオタク系コンテンツのナショナリズムとBLのレイシズムの比較	243
■ 男性向けオタク系コンテンツにおけるナショナリズム	243
■ BLのレイシズムと他者の問題	243
3 国家擬人化マンガ「Axis Power ヘタリア」をめぐる論争	245
■ 「Axis Power ヘタリア」はなぜ国家間の問題になったか	245
■ 韓国における「ヘタリア」論争の経緯	245
■ 「ヘタリア」におけるオクシデンタリズムとナショナリズム	247
■ 国家擬人化やおいに見る女性たちのナショナリズム	249
■ BLが示すナショナリズムと男性性の問題	250
4 新しい挑戦としてのナショナリズムとBLの可能性	251

おわりに——なぜ、「BLの教科書」なのか 255

引用・参考作品リスト——マンガ編 261

引用・参考作品リスト——小説編 269

索引 277